

埼玉埼葛南専門職連携推進ねっとわーく 令和4年度 シンポジウム

求められる多世代対応ケアの現状

8050問題や多問題世帯の事例では、高齢者へのケア以外にも、障がい福祉、就労支援、ヤングケアラー等、様々なケアへの視点が含まれています。自身の専門外だからと見ようとしていない対象はいなかったでしょうか。あなたの専門職としての引き出しがひとつ増える機会となりますように。

令和4年 12月2日（金） 19：00～20：30
埼玉県立大学 本部棟3階 大会議室
対面 + ZOOM : オンラインハイブリッド式

シンポジスト

地域包括支援センター

鈴木 七奈 氏

地域からのSOSに駆け付けるたびに多問題世帯の増加を肌で感じている

親は介護保険を利用しているが、同居の障がい者への支援が一切介入しないままだったなど、気づく視点の重要性を痛感

就労移行支援事業所

サムズアップワークス

霜田 伸彦氏

神経難病である中1の息子が車いすで通える就労支援事業がないことに疑問を感じ、自ら身体障害の人も通える事業所を設立

人材ビジネスの経験も活かす

訪問看護ステーション夢

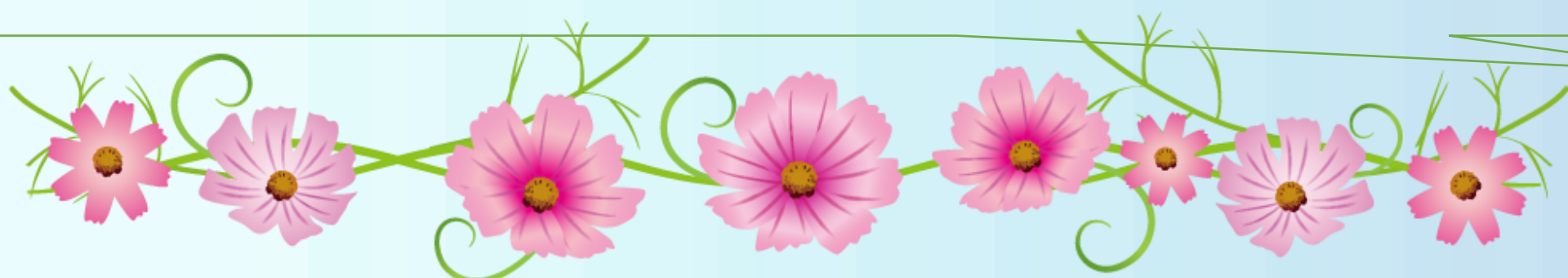
佐藤 厚子 氏

高齢、難病、若年障がい者や医療的ケア児等幅広く対応

若くして頸髄損傷となった方のケアにおいて、家族の発想で義手が大幅に改善され、在宅勤務復帰に至った事例を通して専門職の視点が固定化してしまっていることを危惧

「知らなかった～！」は恥ずかしいことではありません。

日頃の対応に困り、聞いて欲しいこと、交流の機会が欲しい、QOLを高めるためにどのように支援していくか、実は、うやむやにしつつ専門職としての考え方に誘導してしまっていないか。まずは交流して見識を広げましょう。この研修はハイブリッドシンポジウム形式です。会場もオンライン参加者も、ポスティングチャットをしながら、いくなればオンラインブレインストーミングを行います。皆様の参加をお待ちしています。



参加申込

- 対象：医療、介護、福祉の現場で働く専門職
- 参加費：無料
- 以下の登録フォームから、氏名、所属、メールアドレス、参加方法（対面・オンライン）等について記入しお申込みください。

【オンライン登録フォーム】

<https://onl.sc/phxMRMm>

【お問い合わせ先】

埼玉埼葛南専門職連携推進ネットワーク
saikatsu2006@gmail.com



タイムスケジュール

19:00～	開会 あいさつ	
19:10～	シンポジウム 話題提供	埼玉県立大学会議室とオンラインでつなぎ、双方向交流の投稿によるみえるシンポジウムです。 Zoomのチャットでは質問しにくいのを解決するため、インスタライブ配信感覚で皆様をつなぎます。パソコンとスマホをご準備ください。
20:00～	会場とオンライン参加者との 質疑・意見交換	
20:30～	閉会	
	アンケート記入をお願いします。	

埼玉埼葛南専門職連携推進ネットワークとは

2006年より「埼葛南専門職連携推進会議」として保健医療福祉分野の専門職連携に係る人材の育成、地域の医療機関や福祉施設等と連携した保健医療福祉ネットワーク化の促進により、専門職連携教育（IPE）と専門職連携実践（IPW）を両輪としたケアの質の向上、地域での専門職連携における課題、解決策を目指し活動しております。

2019年度から「埼玉埼葛南専門職連携推進ネットワーク」に名称が変わりました。